

「テクニカルショウヨコハマ2018」共同出展に係るブース設営業務 委託仕様書

1. 業務の概要

【名 称】「テクニカルショウヨコハマ2018」共同出展に係るブース設営業務

【主な業務】テクニカルショウヨコハマ2018における公益財団法人新潟市産業振興財団（以下「新潟IPC財団」）共同出展ブース全体の装飾デザイン・設営・施工・撤去・運搬

2. 見本市概要

【名 称】テクニカルショウヨコハマ2018（第39回工業技術見本市）

【会 期】平成30年2月7日（水）～9日（金） 午前10時～午後5時

【会 場】パシフィコ横浜展示ホールA・B・C（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

【入場料】無料（登録制）

【ウェブサイト】<http://www.tech-yokohama.jp/tech2018/index.html>

3. 新潟IPC財団共同出展概要

【出展企業】新潟市内の中小企業者 3社

（株式会社加藤研削工業、株式会社佐文工業所、株式会社片桐鉄工所）

【出展分野】生産（加工技術）分野

【展示内容】主に自社加工による工業関連製品

【ブース面積】27㎡ 間口9m×奥行3m（3小間分）

4. 業務の詳細

（1）全体

- ①共同出展ブース全体の装飾デザインを考案・施工し、展示会主催者の定める搬入日時に会場に資材を搬入し展示ブース設営を行い、展示会主催者の定める搬出日時に展示ブースを撤去すること。
- ②来場者の視認性が高く、新潟IPC財団との共同出展ブースであることが分かる装飾を施すこと。
- ③パンチカーペットを敷設すること。
- ④共用の商談スペースを設置すること。
- ⑤必要に応じて照明（スポットライトや蛍光灯など）を設置し、視認性を高めるために効果的な灯りを取り入れること。

（2）出展者展示スペース

- ①共同出展者の展示スペースは均等に配分し、出展者が効率よくPRができる配置とすること。
- ②共同出展者1社あたりの展示台は横2m×奥行1m以上のものを用意し、背面にポスターなどを掲示できるようにすること。
- ③共同出展者の社名やロゴマーク、アピールポイント等が記載されたデザイン性の高い社名板を製作し、展示台の見やすい位置に設置すること。

- ④共同出展者分のカタログスタンドを設置すること。
- ⑤共同出展者分のコンセント（単相100V・差込み2口）を設置すること。

(3) その他

- ①見本市主催者の「出展規定」に従った提案を行うこと。
- ②電気供給に伴う電気工事業者への申請や届け出、支払いなど必要な諸手続きを代行すること。
- ③開催第1日目は、ブース運営に問題がないと判断されるまで常駐すること。
- ④出展者から要望のあった追加備品等に係る費用は、出展者に請求し、支払いを受けること。

5. その他

- (1) 見積には、電気幹線工事費（1次側）、電気使用料を含むこと。

【参考】テクニカルショウ2017「電気供給申込みに伴う電気幹線（一次側）工事・電気使用料」

	1kw（最小申込単位）	1kwを超える部分
単相 100Vまたは200V	10,800円／1kw	5,400円／0.5kw
三相 200V	10,800円／1kw	5,400円／0.5kw
電気使用料	2,160円／1kw	1,080円／0.5kw

- (2) 委託費の支払いは、委託業務完了後の精算払いとする。